

① ステンドグラス遊び

*は振り返りによって得た保育者の気付き

太陽の光が差し込む大きな窓に、自分の好きな色のカラーセロハンを貼り付け、ステンドグラスに似たものを作ってみました。

環境設定

～テーマの設定理由～

- ・日常の中で身近にある色に興味を持ち始め、色探しや色の名前を言うようになったため。
- ・天気の良い日に窓の外を眺め「まぶしい！」と太陽の光の存在に気付いていたため。

～準備したもの～

- ・ カラーセロハン（7色）・水性のり
- ・ 太陽の光がたくさん差し込む、大きな窓があるお部屋を使いました。



- ・ カラーセロハンは7色用意し、暖色と寒色に分けて置いてみました。



子どもの姿

- ・ 自分の好きな色のカラーセロハンを選び好きな所に貼っていました。その中で「あかきれい〜」「あおかっこいい!」「ピンクかわいい!」とそれぞれの色に合った言葉で表現していました。
- *何枚も貼っていくうちに、段々貼れるスペースが無くなり、自然と重ねて貼り付ける子が見られました。
- ・ 窓に貼ったセロハンを道路に見立て、その上に車のおもちゃを走らせて遊ぶ姿が見られました。



子どもの気付き

- ・ 貼り付けたセロハンに光が差し込むと、床が色づくことに気付いていました。その色に触れようと手を伸ばす姿がありました。またその光を道に見立て、踏んで歩く姿も見られました。
- ・ 重ねて貼ったセロハンの色が変わること気付くと「いろがへんになった!」「どうして?」と不思議に思っていました。
- *セロハンを別の色のセロハンで包み、中の色が変わる遊びも見つけていました。



②

カラフル眼鏡

カラーセロハンを使って眼鏡を作り、それを持って戸外で遊んでみました。

*は振り返りによって得た保育者の気付き

環境設定

～ テーマ設定理由 ～

- ・ ステンドグラス遊びをした際に、カラーセロハンを自分の顔の前に当てる子がいました。「みんながいろになった!」「ぜんぶあか!」と視界の色が変わる面白さに気付いていましたため。



～ 準備したもの ～

- ・ カラーセロハン（7色）・型を抜いた厚紙

型を抜いた厚紙にセロハンを貼り付け子ども達に渡すと「メガネ!メガネ!」と喜んでいたのでカラフル眼鏡と呼ぶことにしました。

子どもの姿

- ・ カラフルな眼鏡を見せると「なにこれ!」と興味を持っていました。お集まりで使い方の説明をすると「はやくやりたい!」と目を輝かせていました。

- *戸外へ出ると、自分の好きな色の眼鏡を選び目元に当て始めました。お友達や保育者の姿、空や景色など様々な所を見て楽しんでいました。



子どもの気付き

- *みどりぐみのお友達は、眼鏡を重ねると色が変わることに気付いていました。それを見ていたあかぐみの子ども達は、真似をして重ねていました。

- ・ 眼鏡を覗いて楽しんでいると「みて!」と何かに気付いた子ども達。指さす方を見ると、眼鏡を通過した太陽の光が地面を色付けていました。

- *眼鏡を通過した光をお腹に当てたり、動かして追いかけたりと遊びが広がっていました。



③ フォトフレーム

カラーセロハンを使った活動からヒントをもらい、ステンドグラスのようなフォトフレームを作りました。

*は振り返りによって得た保育者の気付き

環境設定

～ テーマ設定理由 ～

- ・ カラーフィルムを使ってステンドグラス遊びを行った際に、色が透ける様子を楽しんでいたため、作品として残したいと思った。

～ 準備したもの ～

- ・ アクリル板（透明）・アクリル絵の具（8色）
- ・ プラバン・黒の油性ペン（線描き用）
- ・ 子ども達が集中し、楽しく取り組めるよう1人ずつ行いました。
- ・ 絵の具を塗ったアクリル板を、完成後すぐ光にかざせるよう、プラバンを貼りました。

子どもの姿

- ・ フォトフレームの土台となる透明のアクリル板を見せると「なにこれ!」「まどみたい!」と触って素材の硬さを確かめていました。
- ・ 8色のアクリル絵の具を机に並べると「あか!」「きいろがある!」と好きな色や気になる色を教えてくださいました。
- ・ 絵の具を絞り出すと指で触り、線や点など自由に描いていました。絵の具の感触が苦手な子は筆を使って描いていきました。

- *完成したフォトフレームを戸外へ持っていくと、太陽や風景にかざすことを楽しんでいました。
- ・ 油性ペンを使って線描きをすると、顔や自分の好きな物など自由に描いていました。



子どもの気付き

- *違う色の絵の具がくっ付くと「いろがかわった!」と絵の具が混ざり合うことを発見!そこから新しい色を見つける面白さを感じていました。
- ・ 絵の具が付いた手を見ると「よごれちゃった!」と驚いていましたが、布巾で拭くことで綺麗になることに気付いていました。
- ・ 絵の具の付き具合により、光の透け感に差があり「ここはキラキラ!ここはキラキラじゃない。」と違いに気付いていました。
- ・ 絵の具の動きや形、色を見て「おかおみたい!」「おはな!」など、自分の作品の中に隠れた様々な物を見つけいていました。

